
中国情報 (WTO/FTA・貿易・安全・その他)

2009年3月10日号

◎ 2008年における中国の農産物輸出入情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年における中国の農産物輸出入情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

2008年の中国の農産物輸出は増加速度が緩慢となった一方、輸入は大きく増加し、貿易赤字は急速に拡大した。中国の農産物輸出入総額は、前年比27.0%増の991.6億ドルとなった。うち輸出額は405.0億ドルで、前年の伸び率17.9%に対し、その伸びは9.4%となった。輸入額は42.8%増の586.6億ドルで、貿易赤字は3.4倍増の181.6億ドルとなった。

1 穀物輸出は大幅減、純輸出も明らかに減少

2008年の中国の穀物輸出量は、前年比81.2%減の186.1万トンとなった。同じく輸入量は、1.1%減の154.0万トンとなった。また、穀物純輸出量は、96.2%減の32.1万トンとなった。

【モミ】2008年の輸出量は前年比27.4%減の94.7万トン、輸入量は38.0%減の28.9万トンとなった。純輸出量は21.5%減の65.7万トンとなった。

【トウモロコシ】2008年の輸出量は前年比94.9%減の25.2万トン、輸入量は39.7%増の4.9万トンとなった。純輸出量は95.8%減の20.3万トンとなった。

【小麦】2008年の輸出量は前年比94.6%減の12.6万トン、輸入量は61.8%減の3.2万トンとなった。純輸出量は95.8%減の9.4万トンとなった。

【大麦】2008年の輸入量は、前年比17.8%増の107.6万トン、純輸出量は33.6%増の106.2万トンとなった。

2 綿花の輸出入は前年減、砂糖輸出入はともに減少傾向、野菜・果物輸出は増加が鈍化

【綿花】2008年の輸出は前年比10.2%減の2.1万トン、輸入は16.3%減の218.9万トンとなった。純輸入量は16.4%減の216.8万トンとなった。

【砂糖】2008年の輸出は前年比43.5%減の6.2万トン、輸入は34.6%減の78.0万トンとなった。純輸入量は33.7%減の71.8万トンとなった。

【野菜】2008年の輸出は前年比0.3%増の819.5万トン、輸入は5.1%増の10.4万トンとなった。純輸入量は0.2%増の809.1万トンとなった。

【果物】2008年の輸出は前年比1.4%増の484.1万トン、輸入は25.6%増の169.2万トンとなった。純輸出量は8.1%減の314.9万トンとなった。

3 食用油種子は輸入が急増、食用植物油の輸入は小幅減

【食用油種子】2008年の輸出量は前年比7.4%減の118.8万トン、輸入量は13.4ポイント減となる22.2%増の3,900.5万トンとなった。純輸入量は23.5%増の3,781.7万トンとなった。うち大豆輸出量は2.1%増の48.4万トン、輸入量は21.5%増の3,743.6万トンとなった。菜種輸出は93.5%減の55.1トン、輸入は56.4%増の130.3万トンとなった。

【食用植物油】2008年の輸出量は前年比48.7%増の24.9万トン、輸入は2.7%減の817.1万トンとなった。純輸入量は3.7%減の792.2万トンとなった。うち大豆油輸入量は8.4%減の258.6万トン、パーム油輸入量は3.7%増の528.2万トンとなった。

4 畜産物は貿易赤字が増加、水産物は貿易黒字が増加

【畜産物】2008年の輸出額は前年比8.5%増の43.9億ドル、輸入額は前年の伸び率42.2%から19.4%増と落ち込み77.3億ドルとなった。これにより、貿易赤字は37.6%増の33.3億ドルとなった。

【水産物】2008年の輸出額は前年比8.9%増の106.1億ドル、輸入額は14.4%増の54.0億ドルとなった。これにより、貿易黒字は3.8%増の52.1億ドルとなった。

5 対日・韓輸出額は減少、米国・ブラジルからの輸入額は増加

【輸出状況】の釜山物の主要市場にある日本、EU、米国、アセアン、香港特別行政区及び韓国向け輸出額は、それぞれ76.9億ドル、62.7億ドル、51.3億ドル、45.8億ドル、36.3億ドル及び29.1億ドルとなった。そのうち日本及び韓国向け輸出は、前年比8.1%減及び12.1%減で、中国の農産物輸出総額に占める割合は、それぞれ3.6ポイント減の19.0%及び2.0ポイント減の7.8%となった。EU、米国及びアセアン向け輸出は16.0%増、16.1%増及び16.0%増で、中国の農産物輸出総額に占める割合は、それぞれ0.9ポイント増の15.5%、0.7ポイント増の12.7%及び0.6ポイント増の11.3%となった。

【輸入状況】農産物の主要輸入相手国は米国、アセアン、ブラジル、アルゼンチン及びEUで、それぞれ144.2億ドル、92.4億ドル、82.2億ドル、84.1億ドル及び37.2億ドルで、前年比57.9%増、30.2%増、89.8%増、62.2%増及び32.5%増となった。前年に比べ、2008年にアセアン産及びEU産農産物の輸入額は、それぞれ1.6ポイント減及び0.5ポイント減、また、米国産、ブラジル産及びアルゼンチン産は2.4ポイント増、3.3ポイント増及び1.7ポイント増となった。

6 一般貿易の比重が増大、進料加工貿易の比重が縮小

【一般貿易】中国農産物輸出入総額に占める一般貿易方式の輸出入額の割合は、前年比2.7ポイント増の77.4%となった。輸出額は前年比10.6%増の313.5億ドル、輸入額は51.0%増の453.6億ドルとなった。輸入額が中国農産物輸入総額に占める割合は、4.2ポイント減の77.4%となった。

【進料加工貿易】中国農産物輸出入総額に占める進料加工貿易（原料有償輸入委託加工：対外貿易権を持つ中国内登記企業が原材料などを有償で輸入し、加工後の製品・半製品を有償で輸出するもの）方式による輸出入額の割合は、前年比2.9ポイント減の10.6%となった。輸出額は0.2%増の60.5億ドル、輸入額は0.7%減の45.0億ドルとなった。

【保税區保管再輸出貨物】中国農産物輸出入総額に占める保税區保管再輸出貨物（保税區倉備転口貨物）方式による輸出入額の割合は、前年比0.2ポイント増の5.3%となった。輸出額は45.3%増の3.4億ドル、輸入額は32.2%増の49.5億ドルとなった。